



今月の表紙 花いっぱい運動「育苗講習会」のひとつ。各自治会の花壇にも咲いている、イレシネとテランセラの花の苗を株分け、それぞれの家庭に持ち帰って育てる方法を学びました。

特集 冬の防災特集～冬の災害に備えて～

町民の森自然公園（上里）にネイチャーセンターを建設中

「クマヤキハウス」道の駅あいおいに来年1月オープン予定

まちの話題 町功労・善行者に5人と1団体、スポーツ賞に2人が表彰を受ける

温故知新

昭和の風物詩、早朝の牛乳配達を四十年

幸町 川崎 久一 さん・戸美 さん

2018.12
NO.672

冬の防災特集

冬の災害に備えて

近年、冬季の異常気象により近隣の町や津別町内でも人命に関わる被害や事故が相次いでいます。決して他人事にせず、冬の災害への備えと、いざというときの対処方法について知識を深めましょう。

《ご家庭での備えと心がけ》

- ・気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは外出を避けましょう。
- ・停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオ、電気を使わない暖房器具などの準備をしておきましょう。



▲平成 22 年 1 月の大雪の様子

- ・F F式暖房機の給排気口が雪でふさがれないよう確認しましょう。
- ・外出できない状況に備えて食糧や飲料水などを備蓄しておきましょう。
- ・屋根への積雪は、落雪によるけがや事故、避難経路の断絶などを招くおそれがあります。また、冬季に地震が発生すると、家屋倒壊の要因にもなります。屋根の積雪は取り除くようしましょう。
- ・暴風雪の中を除雪車両や緊急車両が往来することがあります。目立つ服装であつても非常に危険を伴いますので、視界が悪いときの外出は避けましょう。

《やむを得ず車で外出するとき》

- ・道路状況に応じた無理のない運転を心掛けましょう。
- ・冬期間は天気の急変で車が立ち往生する可能性があるため、防寒着、長靴、手袋、スコップ、スノーヘルパー、牽引ロープなどを車に常備しておきましょう。
- ・十分に燃料があることを確認するとともに、万一に備えて飲料水や非常食を用意しましょう。
- ・危険を感じたら、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニエンスストア」「ガソリンスタンド」などで天気の回復を待ちましょう。

道内道路情報サイト・インフォメーションダイヤル	
北海道防災情報システム	http://www.bousai-hokkaido.jp
北の道ナビ	http://northern-road.jp/navi/
道路交通情報センター インフォメーション ダイヤル	北海道地方・札幌方面 ☎ 050-3369-6601
	北海道地方高速情報 ☎ 050-3369-6760
	北見方面 ☎ 050-3369-6654
	釧路方面 ☎ 050-3369-6653
	旭川方面 ☎ 050-3369-6652
函館方面 ☎ 050-3369-6651	
携帯短縮ダイヤル (携帯電話・PHS専用) ☎ #8011	

《吹雪で車が動けなくなったとき》

- ・大雪や吹きだまりなどにより車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル（短縮ダイヤル#9110）やJAFなどのロードサービス、近くの人家などに救助を依頼してください。また、ハザードランプを点灯させ車が目立つようしてください。

《警報が発表されたら注意を》

■暴風雪警報

平均風速がおおむね20メートルを超える暴風雪（地吹雪）によって、重大な災害が発生するおそれがあると予想された際に発表されます。

■暴風雪特別警報

数十年に一度の強さの低気圧により、風速が30〜40メートル以上にもなる暴風と雪で甚大な被害が生じることが想定される場合に発表されます。

■大雪特別警報

数十年に一度の積雪がある状態で、さらにまとまった降雪があると予測される場合に発表されます。

問い合わせ先

総務課庶務グループ
☎ 76-2151 (内線208)

早朝の作業にご理解を

除雪の出動基準はおおむね10cmとし、早朝3時頃から出動します。騒音や振動でご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解をお願いします。

路上駐車はやめて

路上駐車は、除雪作業への支障ばかりではなく、交通事故につながるおそれがあります。絶対しないでください。

故障などでやむを得ない場合は、除雪車や他の車に分かるような措置を取りましょう。そしてできる限り速やかに移動してください。

※「路上駐車」は法律で禁止行為とされています（自動車の保管場所の確保等に関する法律：三月以下の懲役、又は二十万円以下の罰金）。

道路に物を置かないで

自宅や車庫出入口に車両用スロープ台や看板用ブロックなどを置かないでください。作業の支障や事故の原因となります。

歩道に雪を出さないで

車道や歩道に出された雪がよく見られます。車道や歩道に雪が出されると、わだちが生じてハンドルが取られたり、歩行者（多くは子どもやお年寄り）が車道を歩かざるを得ないなど、危険な事態につながります。

※「道路への雪出し」は法律で禁止行為とされています（道路交通法：三月以下の懲役、又は五万円以下の罰金）。

除雪車に近づかないで

除雪では常に『安全』を意識して作業を行っています。除雪車は音も大きく、後方などに死角が多いことから大変危険です。絶対に近寄らないでください。特に子どもに対するご指導をお願いします。

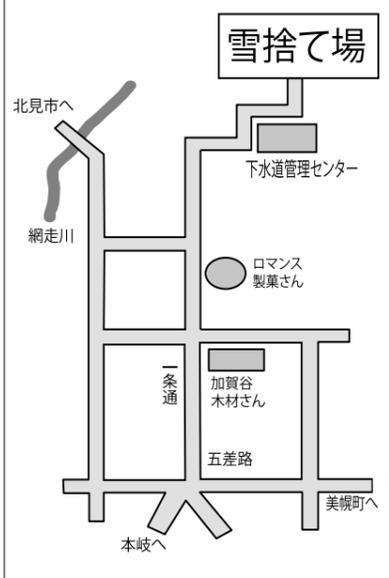
また、排雪のときに除雪車に向かって雪を出すこともおやめください。除雪車に近づくことになり、大変危険です。ご家庭や事業所敷地内または指定の雪捨て場（場所は上図のとおり）に搬出してください。



除雪作業にご理解とご協力をお願いします

町では皆さんの「意見やご要望を念頭に置いて、安全で迅速、効率的な除排雪を行っています。しかし、行政だけの除雪には作業に限界があり、町民の皆さん一人ひとりの「ご理解と地域ぐるみの協力が不可欠です。いよいよ除雪のシーズンが到来です。次のことについて、今年も皆さんのご協力をお願いします。」

雪捨て場案内図



除雪に関する問い合わせは

- ・国道に関するご質問
北海道開発局網走開発建設部北見道路事務所
☎ 0157-3612281
- ・道道に関するご質問
オホーツク総合振興局網走建設管理部事業課
☎ 0152-410742
- ・町道に関するご質問
役場建設課 ☎ 76-2151
除雪センター ☎ 76-2739

現状で良い：本当にそうですか

このままだと本当に疲弊し消えゆく町になってしまわないだろうか。そんな危機感を持っている人は少なくないと思いますが、かと言ってここで未来への投資をするべきだと言いつける人は、どれくらいいるのでしょうか。

どうあらがっても人口減少は止められない。であれば細々と現状維持で過ごすべきではないか。しかし、この数年で国は地方創生に本格的に取り組むようになり、現状維持はその後でも遅くはないと考えます。

地方創生の取り組み 14



自然保全・観光拠点として 町民の森自然公園（上里）にネイチャーセンターを建設中

現在町では、町民の森自然公園に「ネイチャーセンター」を整備しています。自然体験等の提供を通じて、自然保全・観光拠点となる役割が期待されます。センターの概要と可能性についてご紹介します。

ランプの宿森つべつに隣接する道内唯一の森林セラピー基地、町民の森自然公園（上里）にネイチャーセンターを整備しています。

今年、津別峠で行われている雲海ツアーや宇宙ツアーには、6000人の方が訪れました。また、津別峠から美幌峠、藻琴山まで約20kmに及ぶ遊歩道を作ろうと津別・美幌・大空の3町の観光協会、環境省等が計画しています。さらに、津別町に隣接する阿寒摩周国立公園は、海外にPRを行い世界水準の国立公園へと変わろうとしています。

訪日外国人を含む観光客の増加が期待されるため、町は計画書を作成し、国から地方創生への波及効果の発現が期待できるものを対象とした交付金（地方創生拠点整備交付金の補助をいただき、立ち寄り拠点を平成31年度開設に向けて整備することになりました。

この施設を活用して、地域資源の高付加価値化・地域への再投資・人材の育成等あらゆる可能性を探りながら、観光産業の確立を目指します。また、イベントの開催やカフェ・売店・アクティビティツアーデスク（遊びや体験ツアーをサポート）を設置予定ですので、お気軽にお



○北大マルシェ班

津別高校との連携事業で、津別高校生と北大生が、北海道大学構内で津別の特産品の販売を行い、町のPRを行うと共に、地元魅力を再発見する企画です。

出店前に大学生との事前ワークショップを行い、「何を販売するか」「店名は何にするか」「店舗のデザインはどうするか」などを高校生と意見で決定し、放課後等を利用し店頭広告の作成などを行いました。

10月20・21日、高校生が、北海道大学を訪れ、特産品の

北海道大学の学生団体 HALCC（ハルク）と連携したまちづくり

3期目となる今年度は、過去最多の26名の学生が「北大マルシェ班」「若者議会班」「津別留学班」の3つの班に分かれ活動しており、12月8日午後1時30分から中央公民館にて一般公開形式で最終成果報告会を行う予定となっております。

今月は、簡単に各班の取り組み状況を報告いたします。

○若者議会班

津別高校との連携事業で、津別高校生と北大生が、町の課題とその解決策について考え、最終成果報告会で発表してもらうことで、若者の意見をまちづくりに反映すると共に、次世代のまちづくりの担い手を育成する企画です。

最終成果報告会に向け、大学生のサポートを受けながら、「現状分析」「目指すべき理想像の設定」「課題抽出」「改善策の検討」を行いました。

11月17・18日、高校生が、



○津別留学班

北大生による単独企画で、「津別を学ぶ」をテーマに点在する観光資源や体験型観光をストーリー化した子ども向け体験型教育プログラムの作成し、津別ファンの獲得を目指す企画です。

10月5日〜8日で北大生7名が来町し、町内の事業者のヒアリングや町内見学を実施しました。

現在、最終成果報告会に向けてヒアリング内容を基に

立ち寄りください。

同様に、来年4月にリニューアルオープンを予定している木材工芸館（広報9月号を参照）で木工品に触れ、ネイチャーセンターを拠点として森と親しむことで、わが町は「木の町」「愛林の町」としての魅力を一層増していきます。

問い合わせ先
産業振興課 商工観光グループ
☎76-2151
(内線315・258)

北大生による単独企画で、「津別を学ぶ」をテーマに点在する観光資源や体験型観光をストーリー化した子ども向け体験型教育プログラムの作成し、津別ファンの獲得を目指す企画です。

10月5日〜8日で北大生7名が来町し、町内の事業者のヒアリングや町内見学を実施しました。

現在、最終成果報告会に向けてヒアリング内容を基に

～みんなで作る10年後のつべつ～

第6次津別町総合計画

第4回策定委員会を開催



これまでの協議内容をより深め、具体的な施策化を目指す

町では、政策を総合的・計画的に進めるため、平成32年度を初年度とした「第6次津別町総合計画」の策定に向けて、準備を進めているところです。
現在は30人で構成される策定委員会、3つの部会（まちひとづくり、住民生活、産業交流）ごとに協議を行っています。その進捗状況は、随時広報つべつでお知らせしていきます。
今回は、11月7日に開催した第4回策定委員会での協議内容をお伝えします。

まちひとづくり部会

- 生涯教育と学校教育の形成
- ①学校教育も子ども園から中学校までは一緒に過ごすので、一貫したことはできないか。
- ②生涯教育の最終的な目標としては、コミュニケーションを進めていきたい。中学校では部活を一般の人が入ってきて教えている。
- スポーツや文化活動の図書館を作る予定であるなら、どういった図書館にしたいか。特色ある、津別の図書館に求めたい。特徴ある、津別の図書館に求めたい。特徴ある、津別の図書館に求めたい。

チャルリアリティー（仮想現実）などの導入をする。
●広報つべつの充実、情報が伝わっていない。広報が後手に回っている。決まったことをすぐ広報で広める必要がある。
住民生活部会
人口を減らさない様にどうすべきか。さらに今ある

ものをどう残して、どう活用して、人口減を止めていくか。それには施設整備、PR、体制づくりが柱となる。老朽化が目立っている建物、住宅、そして空き家など、とにかくきれいにして有効活用する。そのためのPRと体制強化。
①交通環境と公共交通は基本的に子ども・高校生・高齢者の三者に満足されないとい人口減少につながる。これを緩和する方法として、町内を循環するバスを走らせるなど利便性を高めると、いろいろな方に使ってもらえるようになる。

産業交流部会

- 産業分野の発展
- ①雇用する企業が人材確保に力を入れられるように、法人税など税金を一部カットすることで企業をバックアップ。企業はその分、人を雇い給料を上げていくことで求人も集まり、移住者も増え、企業も新しい取り組みを行っていくことができる。
- ②企業支援賞を設け、年一度企業者に贈り、町が宣伝などのバックアップをする。また外国人受け入れに力を



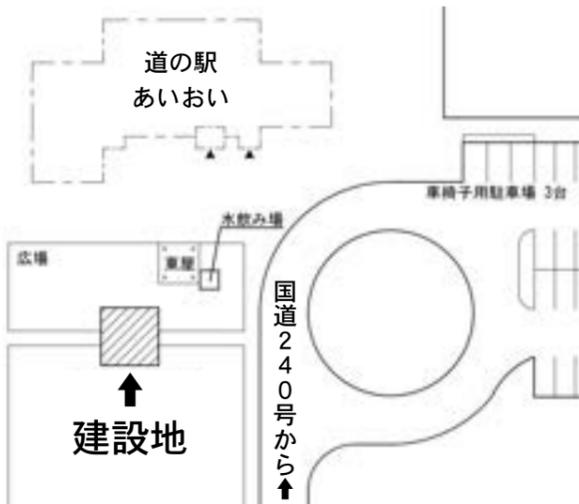
▲これまで挙げられてきた、町のすばらしいところ、残念なところを踏まえ、具体的な施策としてまとめるための協議が始まった。

●観光の発展
①知名度アップ、津別をPRするため、「インスタ映え」スポットを宣伝するなど、観光そのものより、面白い取り組みで津別を知ってもらおう。
②財源の確保、津別町の観光でお金を消費していただくという仕組みが必要。町内は釣り場や津別峠展望施設などを有料化することによって財源とし、さらに観光を活性化させていくという仕組みをつくる。
今回の議論では、具体的な取り組みの意見を出し合いました。今後の委員会では、これらをもとに、部会ごとの目標・施策化について整理していくことを目指します。
問い合わせ先
住民企画課企画グループ
☎76-2151（内線215）

製造販売施設「クマヤキハウス」 「道の駅あいおい」に 来年1月オープン予定



完成予想図。右斜めに東屋、奥に道の駅が見える場所に建てられる。



津別を代表するスイーツ「クマヤキ」。道の駅あいおいで製造販売されているクマヤキですが、現在の製造販売施設を新たに建設中です。オープンは平成31年1月を予定しています。

道の駅のシンボルとしてさらなる観光の発展を期待
このクマヤキハウスが、道の駅あいおいの新しいシンボルとなることで、観光拠点としてより発展していくことが期待されます。
オープンは来年1月を予定していますので、お気軽に足をお運びください。

クマヤキは、ヒグマをイメージした形がかわいいと評判になり、テレビなどでも紹介され、今や津別を代表する「特産品」となっています。現在は道の駅あいおいの屋外に設置しているプレハブで製造販売していますが、プレハブが老朽化したことから、現在新たな製造販売施設「クマヤキハウス」を建設しています。

問い合わせ先
産業振興課 商工観光グループ
☎76-2151
(内線315・258)





▲前列左から、スポーツ奨励賞の荒川さん・中山さん、宮管教育長、佐藤町長、功勞者の大東さん、善行者の丸玉木材(株)。後列左から、功勞者の中川さん・迫田さん。

文化の日・功勞者等表彰式
町功勞・善行者に5人と1団体、
スポーツ賞に2人が表彰を受ける

11月3日、津別町功勞者・善行者の表彰式と、スポーツ賞の顕彰式が中央公民館で行われました。今年度の受賞者は、功勞者・善行者が5人と1団体、スポーツ奨励賞が2人です。

功勞者・善行者は町長から、スポーツ奨励賞は教育長からそれぞれ表彰状と記念品が贈られ、最後に全員を代表して社会福祉功勞者の大東勲さんが謝辞を述べました。

津別町の功績者たちに、参加者からは大きな拍手が送られていました。なお功勞者の三島さんと善行者の川村さんはご都合により欠席されました。



ソフトテニスとトランポリンで活躍
小・中学生10人を教育委員会顕彰

スポーツ競技の全道・全国大会で優秀な成績を収めた、津別小学校および津別中学校の児童・生徒10人が津別町教育委員会顕彰を受け、11月12日、教育長室で顕彰式が行われました。

顕彰されたのは、中体連第39回北海道中学校ソフトテニス大会女子団体戦で3位入賞を果たした、津別中学校ソフトテニス部の6選手(田島綾夏さん、八鍬優音さん、佐々木里奈さん、植松歩有子さん、亀井遥さん、眞鍋碧さん)、と第34回北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会個人競技等で、3位以内に入賞し、全国大会にも出場した津別トランポリンクラブの4選手(兼平陽季くん、乃村朋紀花さん、柏葉幸音さん、加藤瑠菜さん)です。

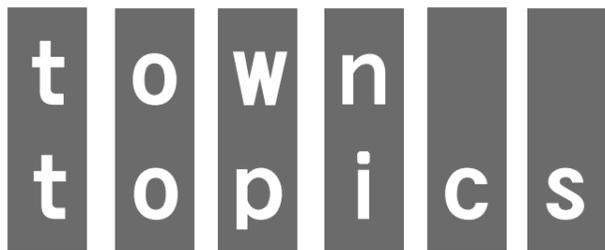
顕彰式では、宮管教育長が選手一人ひとりに賞状と記念品を手渡し、健闘をたたえました。



花壇コンクール表彰式と育苗講習会を開催
今季の努力をたたえ、来季に向けた講習会を実施

第40回花壇コンクールの表彰式が、11月13日、林業研修会館で開催されました。コンクールは、津別町花のまち推進協議会(荒川博明会長)の主催によるもので、入賞した7団体に会長から賞状が贈られました。

表彰後は、花いっぱい運動の育苗を担当している育苗者連絡協議会が、各花壇に配布されている花をどのように育てているかの講話や、家庭でできる簡単な花の育て方を実演。参加者たちも、会場に持ち込まれたイレシネとテラノセラの苗と土で「挿し苗」を体験しました。



まちのわだい



東京つべつ会総会
忘れがたき故郷をしのび
在京の出身者らが集う

10月28日、今年度の東京つべつ会(米澤聡会長)の総会が、東京都千代田区の主婦会館プラザエフで開催されました。

会は、主に東京都とその近県に在住する津別町出身者や津別町にゆかりのある方によって組織され、毎年総会を開催し親睦を図っています。

総会が行われた後、祝賀会が開催され、津別産の食材をふんだんに使った料理を味わいながら、「タウンニュースつべつ」の上映で懐かしい故郷に思いをはせ、津別ゆかりの品々を景品とした抽選会を楽しみました。

会には町長、町議会、商工会長、農協役員なども駆け付け60人以上の参加となり、最後は「ふるさと」を参加者全員で合唱して、盛会のうち幕を閉じました。



▲左から中島交通安全協会会長、標語作者の藤田さん、竹俣副町長

交通安全標語ステッカーが
町営バス用に寄贈される

10月24日、津別町交通安全協会(中島浩一会長)から、町営バス用の交通安全標語ステッカーが贈られました。

ステッカーは、長さ3メートルで、平成29年度交通安全標語コンクールで最優秀賞を受賞した藤田梨音さんと坂来凱さんの作品が印刷されており、車両の側面に貼付することで交通啓発に役立ててもらおうと寄贈されました。

中島会長は「この標語が町全体の注意喚起につながってほしい」と述べていました。



豊かな森づくりの財源として
9団体に感謝状を贈呈

11月19日、津別町有林オフセット・クレジット(J-V E R)感謝状の贈呈式が、役場で行われました。

オフセット・クレジットとは、企業等が排出した二酸化炭素を、豊かな森林を所有する自治体から吸収分としてオフセット(相殺)する制度です。

平成29年度は、ソニー銀行(株)など9団体が、692トン分の二酸化炭素のクレジットを津別町の森林でオフセットし、町はその費用を森林づくりに充てることができました。贈呈式は、津別町から購入したことへの感謝として、毎年行われているものです。

当日は、北見玉葱振興会特別栽培部会等3団体が贈呈式に参加、町長より感謝状が贈られました。



第11回つべつりコーダーセミナーコンサート
全国の愛好者らの合奏が観客を魅了

10月28日、第11回つべつりコーダーセミナーコンサートが、中央公民館で開催されました。

津別町民芸術劇場(原田英機会長)と教育委員会の共催で行われたもので、全国からリコーダーの愛好者が集まり、2日間のセミナーを受講、最終日にその成果をコンサートで披露するものです。講師は日本リコーダー界の第一人者・金子健治氏ら4人。

コンサートでは、セミナー参加者約80人による全体合奏などのあと、講師による演奏も披露され、クラシックや童謡、映画音楽やポップスなどの音色に、訪れた観客らは聴き入っていました。

住民の方から信頼される消防署員に

田村 朋凜 さん



たむら ともひろ さん/平成8年11月生まれ、津別消防署勤務

青春

くろーずあつぷ

北海道消防学校（江別市）における訓練を終えて、この秋から津別消防署に正式配属となった新人署員の田村朋凜さん。救急救命士として、地域住民の安心・安全のために日々奮闘しています。

「消防学校での厳しい訓練や多くの講義を通じて、自身も成長できたと思います。また、同期のたくさんの仲間と出会えたことも財産です」と、5か月間に及ぶ訓練を振り返ります。

十勝管内浦幌町出身の田村さんは、本別高等学校から北海道八

イテクノロジ―専門学校に進学し、救急救命士の資格を取得しました。子どものとき、祖母が事故に遭った際に駆けつけてくれた救急隊員の働きぶりを目にしたことが、消防の仕事を意識するきっかけになったそうです。

10月の秋の火災予防運動期間中には、町内の高齢者宅などを訪問して火災予防を呼びかけるなど、広報活動にも従事。「住民の方から信頼される消防署員になれるよう頑張ります」と、仕事への思いを話していただきました。

温故知新

【488】

昭和の風物詩、早朝の牛乳配達を四十年

川崎 久一 さん
戸美 さん



かわさき ひさいち さん/昭和9年6月、津別町生まれ/84歳。かわさき とみ さん/昭和7年6月、津別町生まれ/86歳。共に幸町在住。

五十年ほど前、玄関先に赤い郵便受けと並べて、黄色い「牛乳受け」を設置している家が数多く見られました。今回お話を伺った川崎さんご夫妻は、かつてその黄色い箱に、牛乳を配達することを長年家業にしてきました。

ご夫妻がこの仕事を始めたのは、昭和37年のことです。当時は、牛乳は新聞のように毎朝宅配で受け取るのが主流でした。

お二人とも活潑のご出身で、実家は共に稲作農家のご近所同士。「私たちが子どもの頃は、活潑にも水田がたくさんあったんだよ」と口をそろ

えます。周囲の勧めもあり、お二人は昭和28年に結婚。それから9年間は家業の農業を手伝っていました。機械化で環境が変わったことを機に、それまで町内で牛乳販売をしていた旭日乳業の廃業を引き継ぐ形で、雪印乳業の牛乳配達業を始めました。配達時間は午前4時から。「新聞よりも早い時間に配っていたよ」と久一さん。最盛期には10人の配達員を雇い、主に自転車で700戸の家庭に牛乳を届けました。

当初は瓶入りでしたが、紙パック入りに姿を変え、やがて店頭でも手に入るようになりました。そして平成14年、戸美さんが病気になることから、四十一年の家業をたたむことを決意しました。

引退した現在、久一さんは老人クラブや、地域包括支援センターのミズナラ倶楽部に通い、戸美さんは、農家に嫁いだ娘が野菜をお土産に会いに来てくれるのが楽しみだと言います。「体は悪くしてしまいましたが、いろいろな方のおかげで、生かされていると思っています」と戸美さん。子どもの頃からの出来事を、二人で思い出しながら、終始懐かしそうにお話ししてくれました。

カンピロバクターによる食中毒に注意！



カンピロバクターとは、ニワトリやウシ、ブタ等の腸管内に生息している細菌です。調理では加熱していなかったり、加熱が不十分な食肉（特に鶏肉）やレバー（鶏、豚）等の臓器を食べたり、カンピロバクターに汚染された飲料水等を飲むことで感染します。

カンピロバクターによる食中毒は、一年を通じて発生しています。カンピロバクターに感染すると、比較的少ない菌数（数百個程度）でも腸炎を発症し、発熱、倦怠感、頭痛、吐き気、腹痛、下痢、血便等の症状を起こします。

これからお肉を食べる機会が増えますので、しっかり加熱しましょう！
また、犬や猫等のペットもカンピロバクターを保菌していることがあるので、ペットに触れたあとは十分に手洗いをしてから調理をするようにしましょう。



カンピロバクターによる食中毒予防のポイント

1 食肉は十分に加熱（75℃以上、1分以上）しましょう。 生や半生で食べることは避けましょう。	2 調理器具や食器は、熱湯で消毒し、よく乾燥させましょう。	3 保存時や調理時に、肉と他の食材（野菜、果物等）との接触を防ぎましょう。
--	-------------------------------	---------------------------------------

野菜を食べよう、1日350g！
クイズ・野菜を知ろう：カロテン、ビタミンB1・B2、葉酸、ビタミンCが豊富です。また、ミネラルのカリウム、カルシウムや鉄も多く含まれています。イソチオシアネートという成分もあり、抗がん作用があります。中国ではよく食べられているという、この野菜は？
※答えは7ページの下にあります。

暮らしを支える 税 国税電子申告納税システム・イータックス（e-Tax）のご利用を

- 自宅パソコンを利用して国税の申告、納税等を行うことができるイータックス（e-Tax）を始めませんか。電子申告は自宅からインターネットを通じて簡単にできて、添付書類も提出不要！平成31年1月からID・パスワード方式が増え、次の二通りの方式で申告ができます。
- ① マイナンバーカード方式
 - ② 電子証明書（マイナンバーカード）と読み込み用のICカードリーダーライタを用意してください。
 - ③ 開始届出書を提出し、利用者識別番号等を取ってください（開始届出書は、e-Taxホームページから提出することができます。利用者識別番号等がオンラインで発行されます）。
 - ④ 国税庁ホームページにアクセスし「確定申告書作成コーナー」で初期登録、そのまま申告データを作成し、e-Taxへ送信し電子申告を終了します。
- ② ID・パスワード方式
- ① 申告する方が本人確認書類（運転免許等）をもって、お近くの税務署へ行き、IDとパスワードを発行してもらおう。
 - ② 以降は①と同じやり方で申告できます。e-Taxの申告操作は、平成31年1月以降からですが、ID・パスワードの発行は今から可能ですので、お近くの税務署にお問い合わせください。
- 詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。
<だれぞ> (<http://www.e-tax.nta.go.jp/>)

お知らせ

information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
 企画グループ ☎ 76-2151
 FAX 76-2976

証明の発行
 ※転入・転出などの住民票の異動は行えません。
 問い合わせ先
 保健福祉課
 健康医療グループ戸籍担当
 ☎ 76-2151
 (内線 222、223)

むし歯ゼロのお友だちを紹介しします

10月30日に実施した3歳児健診で、むし歯ゼロのお友だちを紹介しします。

鈴木 綾真くん(豊永)
 中村 優月ちゃん(旭町)
 岡本 稀扇くん(旭町)
 問い合わせ先
 保健福祉課
 健康医療グループ
 ☎ 76-2151(内線 231)

林業退職金共済制度(林退共)の退職金請求について

年末年始の役場庁舎閉庁期間中、戸籍窓口を臨時開庁し、住民票の発行等一部の手続きを受け付けます。
 日時等は次のとおりです。
 日時 1月4日(金)
 午前8時30分～正午
 場所 役場庁舎内戸籍窓口(正面玄関をご利用ください)
 受付できる手続き
 住民票、戸籍謄本及び印鑑

林業の仕事に従事されたことがあり、当時、林退共制度に加入していた方、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、お気軽に最寄りの支部又は本部へお問い合わせ

また、林退共事業本部では、被共済者の方に確実に退職金を受け取っていただくことを目的として、現況調査、アンケート調査を実施しておりますので、ぜひ調査にもご協力いただきますようお願い申し上げます。
 問い合わせ先
 独立行政法人
 勤労者退職金共済機構
 林業退職金共済事業本部
 ☎ 03-6731-2889
 (林退共ホームページ)
<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>

12月は「町道民税」「介護保険料」第4期、「国民健康保険税」「後期高齢者医療保険料」第7期の納付月です。
 ■納付期限は12月26日(水)です■
 ※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。
 問い合わせ先 税務収納グループ ☎ 76-2151
 税務担当(内線 220、221) 収納担当(内線 218)

冬季町民スポーツ行事の(一)案内

次の日程で冬季町民スポーツ行事を開催します。
 幼児から一般の方まで、幅広く参加できるイベントですので、ワイワイとにぎやかに盛り上がるよう、たくさんの方の参加をお待ちしております。

【スケートイベント】

日時 平成31年1月26日(土)
 午前9時～正午
 場所 津別小学校スケートリンク
 ※詳細は学校等を通じてお知らせします。
 【スキーイベント】
 日時 平成31年2月3日(日)

【ファミリースキー場(共和)】

午前9時～午後3時
 場所 ファミリースキー場(共和)
 ※元五輪選手の川端絵美さんのワンポイントレッスンや交流会も企画中です。
 ※詳細は学校等を通じてお知らせします。
 問い合わせ先
 中央公民館
 社会教育グループ
 ☎ 76-2713

吹雪の時は家庭でゴミを保管してください

吹雪などでごみ収集ができない状況の時は、ごみステーションには出さず、各家庭で一時保管し、次の収集日に出すようにしてください。
 問い合わせ先
 住民企画課
 住民環境グループ
 ☎ 76-2151
 (内線 217)

正しい操作で安全除雪！！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発します。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。



- 雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部(オーガ、プロワ)が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- 回転部に近づくとときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- 後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物に十分注意しましょう。
- 除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人がいないか、車・建物がないかを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

問い合わせ先
 一般社団法人日本農業機械工業会内 除雪機安全協議会
 ☎ 03-3433-0415 ホームページ <http://www.jfmma.or.jp>



安さにつられて通っていたら高額な健康食品を売りつけられたら

近所の空き店舗に入った店で食品が安く売られており、健康について説明してくれるので毎日通うようになった。数日前、血管の話聞いた後、薬を飲むより血管がきれいになるという健康食品を「今日が締め切り」と勧められ断りきれず13万円契約した。よく考えると必要ないので断りたい。

Q 誘われます。言葉巧みに勧誘を受けると断りきれなくなりますが、安価で購入できても最後には高い商品を買うことにもなります。安易に行かないこと、会場に行くと勧誘されても必要なければその場できっぱり断りましょう。今回は書面確認しクーリング・オフの手続きを行いました。

A 無料や安価で販売される食品等を目当てに空き店舗の店に通い、高額な健康食品等を勧められたという相談が寄せ

消費生活相談

Q&A

美幌町消費生活センター
 ☎ FAX 72-0366
 月～金曜日(祝祭日を除く)
 午前10時～午後4時
 ※12月29日～1月6日休業

産業振興課 商工観光グループ ☎ 76-2151 (内線 258)

ランプの宿 森つべつ 冬季休館等のお知らせ

【ランプの宿 森つべつ冬季休館】
 12月6日(木)から平成31年4月18日(木)まで、毎週木曜日の宿泊及び日帰り入浴等、全館が休館日となります。
 ※ただし、12月27日(木)～平成31年1月3日(木)の期間は休まず営業します。

【温泉無料送迎バス年末・年始の運休】
 12月30日(日)～平成31年1月4日(金)の期間は運休となります。
 ご利用の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 ランプの宿 森つべつ ☎ 76-3333

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

架空請求ハガキにご注意を！
 このハガキは詐欺のハガキです
 →津別美幌両町内にこのハガキが多数郵送されています。届いても無視してください。

～こんな電話連絡があったら“詐欺”です～
 ●「カバンを落とした」、「妊娠させてしまった」
 ●「還付金があるのでATMで振込手続きを」…等

全国訴訟相談センター

交通安全情報

忘年会シーズンとなり、飲酒が増える時期です。
 一単位のアルコールの処理に4～5時間かかるといわれており、一単位の酒量を覚え、二日酔い状態の飲酒運転防止に役立ちます。
 一単位⇨純アルコール20g
 ⇨含まれたお酒、ビール500ml、日本酒一合(180ml)など。
 「飲んだら乗らない」は当たり前のこと。翌日の運転予定も心がけて、飲酒を楽しんでく

今年4月1日に施行された「北海道自転車条例」では、自転車損害賠償保険等への加入を、自転車利用者は努力義務、自転車貸付業者・自転車事業の用に供する事業者は10月1日から義務化されています。
 事故により高額な損害賠償を求められる事例も発生していますので、自転車を利用する方、事業者は、保険に加入しましょう。

住民企画課 住民環境グループ

歳末火災防止特別警戒運動

12月22日から12月31日までの10日間

全国統一標語

『忘れてない？
サイフにスマホに
火の確認』



歳末火災防止運動期間	12月22日～31日	広報車による町内啓発広報
サイレン吹鳴	12月26日～30日	午後7時00分
歳末特別警戒運動期間	12月26日～30日	消防団員による町内巡視 午後8時～午後10時

あわただしい年の瀬が近づいています。火災を無くすため、お出かけ前やおやすみ前には火の元の確認をお願いします。



外出時、ストーブの消し忘れ 厳禁！！

ガスコンロ使用中、その場を離れるのは厳禁！！

燃料の入れ間違い 厳禁！！

問い合わせ先 津別消防署 ☎ 76 - 2189

北海道電力からのお願い

○この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします。

○詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください。



ほくでん節電 検索

《冬の暴力追放運動》

【ねらい】

暴力団の根絶によって社会と経済活動の健全な発展と青少年の健全な育成を図り、安全で安心な北海道を実現する。

【実施期間】

平成30年12月15日(土)から
平成31年1月14日(月)

【運動の重点目標】

- ・暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- ・少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化

問い合わせ先

(公財)北海道暴力追放センター北見支局
☎0157-61-5982

「空き家等情報登録制度(空き家バンク)」について

登録物件情報を分かりやすく見られるように、新たなホームページが完成しました。町内の空き家・空き地の有効活用のため、ぜひ「空き家等情報登録制度(空き家バンク)」を活用してください。

【空き家・空き地等をお持ちの方へ】

町内にある空き家、空き地、空き店舗(事務所)を登録することができます。登録申請後、担当者が内覧・写真撮影を行いホームページに掲載します。その後、利用希望者が現れましたら役場から連絡をいたします。なお、契約につきましては、登録者と利用者で進めていただきます。

【空き家・空き地等を探している方へ】

町内で空き家・空き地等を探している方は、利用者登録していただくことにより、登録物件の詳細情報をお知らせします。希望に添う物件は物件登録者と売買等の協議が可能になります。

【ご注意】

なお、町は情報提供を行うのみで、物件の貸借や売買のあっせん、仲介は行いません。貸借や売買に係る協議や契約、またトラブルが生じた場合の対応は当事者で行っていただきます。

「津別町空き家バンク」アドレス
<https://www.tsubetsu-estate.com>



アクセス QR コード

問い合わせ先 産業振興課 商工観光グループ
住民企画課 地方創生推進グループ
☎ 76 - 2151

平成29年度 財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

公表する内容

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受け、その意見をつけて議会に報告するとともに、これらの比率を公表することが義務付けられています。公表する比率は、「健全化判断比率」の「1. 実質赤字比率」、「2. 連結実質赤字比率」、「3. 実質公債費比率」、「4. 将来負担比率」の4つの指標と「5. 資金不足比率」です。

津別町の健全化判断比率と資金不足比率

平成29年度決算に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率は下表のとおりで、すべて基準を下回りました。

健全化判断比率の状況(平成29年度)

(単位：%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
津別町	—	—	3.4	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

※算定結果が黒字になるため、「-」と表示されています。

資金不足比率の状況(平成29年度)(単位：%)

区分	簡易水道事業特別会計	下水道事業特別会計
津別町	—	—
経営健全化基準	20.00	20.00

※算定結果が黒字になるため、「-」と表示されています。

《健全化判断比率の4指標と資金不足比率が表しているもの》

1. 実質赤字比率 町の一般会計の赤字の程度を指標化したもの。
 2. 連結実質赤字比率 町の全ての会計の黒字や赤字を合計して、町全体の会計の赤字の程度を指標化したもの。
 3. 実質公債費比率 町のその年の借金返済額もしくは借主に準ずるものの支払額を合計して、一般会計の負担の程度を指標化したもの。
 4. 将来負担比率 一般会計の借金残高や特別会計等の借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したもの。
 5. 資金不足比率 公営企業(簡易水道事業等)の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したもの。
- 津別町の平成29年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも基準を下回っています。しかし、依然として財政状況は厳しく、町としてもより一層の健全化に向けた財政運営を行っていくこととしています。

問い合わせ先 住民企画課財政グループ ☎ 76 - 2151 (内線 311)

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

昨年11月に津別町に帰ってから、早いもので一年が過ぎ、津別での生活も二年目に入りました。この一年、新しい環境の中、初めてのことも数多く経験させていただきながら、たくさんの方の新しい出会いがありました。

職場の「夢ふうせんほんき」では、6人の職員の方々と一緒に働いています。利用者さんの旦那さんの入院中、利用者さんご本人のことはもちろん、大根が抜かれないままになつていく畑の心配までしてしまふほど、お節介なくらい情に満ちた温かいチームです。利用者さんの生活全体を見て、その方を支える福祉の形を日々勉強させていただいています。

「夢ふうせん」への行き帰りに近所の方たちが声をかけてくださいます。あいさつと何でことない会話を二言、三言できる関係がとてうれしいです。

3月からはオカリナを習い始めました。練習日の夜、「さんさん館」に行くとき、にぎやかなメンバーの皆さんの輪に加わらせていただいています。下手なりに、みんなで演奏することの楽しさを味わいながら、細く長く続けていきたいと思っています。

どの出会いも津別に来なければ得られなかった出会いです。津別生活二年目、出会いに感謝しながら、まずは二回目の厳しい冬を越えて、無事に春を迎えることを目標にスタートしたいと思います。

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

61 出会いに感謝

井出 美知江

長野県出身。「夢ふうせんほんき」勤務。津別で迎える2回目の冬の楽しみ方を日々模索中。

年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222、223

平成 31 年 4 月 から産前産後期間の国民年金保険料が免除となります！

対象者

「国民年金第 1 号被保険者」で、出産日が平成 31 年 2 月 1 日以降の方

届出時期

出産予定日の 6 か月前から届出可能です。ただし、届出ができるのは平成 31 年 4 月 1 日からです。



産前産後期間の取扱い

産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

届出先 役場国民年金担当窓口⑧番

施行日 平成 31 年 4 月 1 日

お問い合わせ先・制度の詳細は

北見年金事務所 ☎ 0157 - 25 - 9635
※日本年金機構ホームページにも制度の詳細を掲載しておりますので、どうぞご利用ください。http://www.nenkin.go.jp/

《忘れずに手続きをしましょう》

届出開始日は平成 31 年 4 月 1 日からです。

～ 国税庁からのお知らせ～

公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が 400 万円以下(※1)であり、かつ、その公的年金等の全部が源泉徴収の対象となる場合において、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が 20 万円以下であるときは、所得税及び復興特別所得税の確定申告は必要ありません。

- 所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告をする必要があります。
- 確定申告書には、マイナンバーの記載が必要になります。マイナンバーを記載した申告書等を提出する際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類を提示又は写しの添付が必要です。
- 確定申告書の作成に当たっては、復興特別所得税の記入を忘れずをお願いします。
- 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」は、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができますので、ぜひご利用ください。
- 公的年金等に係る雑所得以外の所得があり、その所得金額が 20 万円以下で所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村にお尋ねください。

(※1) 複数から受給されている場合は、その合計額です。

【税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jp】

よろず相談&心配ごと相談のお知らせ

12 月のよろず相談 ☎ 76 - 2151 (内線 216)

日時 12 月 21 日(金) 午後 1 時～ 3 時

場所 林業研修会館 1 階 図書室

相談委員 鷹鷲とし子、久保利治

※よろず相談は、今年度から隔月開催になっています。

心配ごと相談 ☎ 76 - 1161

心配ごと相談は、社会福祉協議会で随時受付し、相談員との日程を調整します。気軽にお問い合わせください。

成人式を 1 月 13 日に行います

対象者 1998(平成 10)年 4 月 2 日生まれ～

1999(平成 11)年 4 月 1 日生まれの方

日時 平成 31 年 1 月 13 日(日) ※成人の日の前日

受付 午後 1 時～ 開式 午後 1 時 30 分

場所 津別町中央公民館 講堂



▶平成 30 年成人式記念撮影の様子

申込み 案内状の届いていない方で参加を希望される方は、12 月 7 日(金)までに中央公民館へお申し込みください。

問い合わせ先

中央公民館社会教育グループ ☎ 76 - 2713

1 月に移動献血車が来町します

平成 31 年 1 月 9 日(水)に移動献血車「ひまわり号」が来町します。今からスケジュールに入れてください。

■ 役場議事堂前 午前 9 時 30 分～

■ 丸玉木材株式会社 午後 3 時～

※詳細は 1 月号でお知らせします。

問い合わせ先

保健福祉課 健康医療グループ

☎ 76 - 2151 (内線 231)



けんけつちゃん (北海道バージョン)

ファミリースキー場の利用について

利用期間 平成 31 年 1 月 8 日～ 3 月上旬

※ 気象状況により変更になる場合があります。

▼ 利用時間(リフト運行時間)

1 月 8 日～ 1 月 17 日 (冬休み期間中、 下側リフトのみ運行)	午前 10 時～ 午後 4 時
1 月 18 日からの平日 (月曜～金曜日)	午後 3 時～ 午後 7 時
土曜・日曜・祝祭日	午前 10 時～ 午後 4 時

【お互い譲り合い、楽しく利用しましょう！】

※ スキー連盟などの夜間事業が行われる日は、午後 9 時まで運行します。(利用者の方は時間厳守願います)

問い合わせ先

中央公民館社会教育グループ ☎ 76 - 2713

年末年始町有施設の休館・休業のお知らせ

年末年始の町有施設、各種業務は、次の通りお休みいたします。(通常休館・休業日を含みます。)

役場

地域包括支援センター

12 月 29 日、1 月 6 日閉庁

(12 月 29 日、1 月 5・6 日は

土日閉庁日) ※ 1 月 4 日は戸

籍窓口臨時開庁(詳細 7 ページ)

・ さんさん館

・ 中央公民館(図書室を含む)

・ 農業者トレーニングセンター

・ 町民会館

・ 児童館

12 月 30 日～ 1 月 4 日休館

公衆浴場

12 月 31 日、1 月 3 日休業

(12 月 31 日は月曜定休日)

・ まちバス混乗スクールバス

12 月 30 日、1 月 3 日運休

(12 月 30 日は日曜運休日)

※ 右記の期間以外は通常通り

予約にて運行します(相

生線は一部予約無しで乗車

できます。)

まちバス直通電話

☎ 76 - 2166

ごみ収集

下記期間が収集日とな

っている地域の皆さんは、

次の収集日まで、ごみをご家庭

で保管してください。

ようお願いします。

・ 生ごみの直接搬入

毎週火曜日・金曜日

は直接搬入の指定日

になっていますが、

下記期間は休みのため

搬入できません。

・ 一般廃棄物最終処分

場およびリサイクル

センター

・ クリーンセンター

12 月 30 日～ 1 月 4 日休業

上下水道業務

冬期間の上下水道凍結は直

接業者にお申し出ください。

なお、年末年始は次の業者

が担当します。1 月 1 日は

業者も休みとなります。

▽ 12 月 30 日・31 日の担当

(株) 清水建設

☎ 090 - 8428 - 6031

▽ 1 月 2 日～ 4 日の担当

(株) そうけん津別支店

☎ 77 - 3215

人口減少でも子どもは元気！ 子どもたちのスポーツクラブ特集

現在インターネットで公開中！ 町の HP をご覧ください

運動は、子どもの成長や学力にも良い影響があるとされています。今回は、町内に住む小学生以上の子どもが会員の 6 つのスポーツクラブ(水泳、バトン、野球、トランポリン、バスケ、サッカー)を一挙にご紹介します。普段はなかなか見ることがない、学校以外での子どもたちの活動をぜひご覧ください。



職員がレポーターに挑戦

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎ 76 - 2151 (内線 215)



この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月 1 回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10 年後 20 年後の町民への財産とします。完成した映像は、町の Web サイトや道東テレビ、YouTube 等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。